

# CASBEE® - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	広畑バイオマス発電所建設工事(木)	階数	地上1F
建設地	兵庫県姫路市広畑区富士町	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2020年11月1日
敷地面積	112,121 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	5,639 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	5,639 m <sup>2</sup>	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.0</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.9</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 0.0</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 3.8</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 2.2</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.1</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 0.0</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 3.2</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.0</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>敷地内その他の棟と色彩を合わせ外観の統一化を図った。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>特になし</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>対象外</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>階高を高く、空間のゆとりを設けることにより将来の用途変更の可能性に考慮した。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>緑地を設けることにより、良好な景観を形成した。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>対象外</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>床、壁、天井3面素地表とし、照明の更新の際は容易に取外しが可能。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>光害対策のチェックリストの過半を満たすことにより、光害の抑制に努めた。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される